



6月 伏幼だより

令和8年6月 富田林市立伏山台幼稚園

6月になり、暑さだけでなく、園庭の花々も春の草花から夏の花に彩りがかわり、季節の移り変わりを感じます。

子どもたちはパンジーについてヒョウモンチョウやキャベツについてモンシロチョウがアオムシからサナギ、そしてチョウへと成長していく様子を毎日楽しんでいます。チョウになり、元気に部屋の中で飛ぶ姿に命の不思議さ、大切さを遊びや生活の中で感じています。

先日、小学3年生が理科の学習「アゲハチョウ」で、「そういえば幼稚園にミカンの木があったはず!!」と思いだし、ミカンの葉を取りに幼稚園に来てくれました。幼稚園での経験を思い出し、来園してくれたことは子どもの遊びが学びに、そして、体験が学習の中でより深い学びとなっていると感じられる機会となったと共に、隣接する幼稚園と小学校の何気ない日常でのつながりをこれからも大切にしていきたいと改めておもいました。

園庭では砂場でどろんこになり、砂、泥、水の感触を全身で感じながら遊んでいます。園庭の土に水を少しずつ加えての団子作りでは「バスボムを作ってる」と、中に何かを忍ばせて丸めています。次の日、固まった「バスボム」を水に入れジワジワと溶ける様子や中から出てきた木の実やタネなどを見つけて楽しんでいました。「どうやって作ったの」と友達に作り方を教えてもらいながらバスボム作りを始める子どもが増えました。子どもたち遊びや豊かな発想は本当に日々の生活体験とつながり、自分たちの遊びとして、試したり工夫したりしていると感じます。

様々な体験を「やってみたい」と自分なりに試したり、友達の様子に刺激を受けて遊びの幅を広げたりしている様子を見守りながら、「遊びが学び、やってみたいが学びの芽」となるよう援助し、一人一人が楽しい生活が過ごせるよう努めてまいります。

毎日どろんこになる子どもたちの服の洗濯ありがとうございます。6月も元気に子どもたちが自分のしたい遊びを存分に楽しめるようご理解ご協力をお願いいたします。



園長 平尾 由美子

〈お願い〉

- ・毎日ズボンのポケットにハンカチ、ティッシュを入れてきてください。
- ・持ち物や着替えなどに名前を書いて下さい。
- ・砂・水遊びなど安全に楽しく遊べるように爪が伸びていないかを確認し、切ってあげて下さい。

【育てたいこと】



<3歳児>

- ・好きな遊びを存分に楽しむ
- ・簡単な身の回りのことを自分でしようとする

<4歳児>

- ・砂、泥、水などの感触を味わったり、友達と一緒に遊ぶ楽しさを感じたりする
- ・梅雨期を健康に過ごす